



報道・出版関係各位

アドアーズ初のVRサービス VR THEATER & デュアルプロジェクタールームの運用開始



首都圏を中心に総合エンターテインメント事業を展開するアドアーズ株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：上原聖司）は、カラオケアドアーズ秋葉原店において、アドアーズ店舗では初めてのVRコンテンツ視聴サービス「VR THEATER」及び、「デュアルプロジェクタールーム」の運用を開始いたします。

●「VR THEATER」とは / 今回新たに導入するVR THEATERは、インターピア株式会社（本社：東京都渋谷区 代表取締役社長 楠岡 仁志）が開発・提供する、ヘッドセット型デバイスを使用してVR動画コンテンツを視聴できるサービスです。店頭カウンターでお申し出いただければ、どなたでもレンタル用のヘッドセットを使ってカラオケルーム内でお手軽にVR体験がお楽しみいただけます。映像コンテンツには、3本の無料体験版のほか、4本の有料版コンテンツ（本リリース2P目にてご紹介）もご用意しております。

●「デュアルプロジェクタールーム」とは / デュアルプロジェクタールームは、ルームの壁面いっぱい2つのプロジェクターによる映像を映すことで、臨場感あふれる映像が楽しめるエンターテインメント空間として、近年様々なカラオケ施設で導入されているシステムです。いつものカラオケ映像は勿論、映画やアニメ作品、ライブ映像などが一味違った迫力でお楽しみいただけます。

本件サービスは、サブカルチャーや娯楽情報の発信地という、立地条件に恵まれたカラオケアドアーズ秋葉原店にて開始いたしますが、アニメコンテンツとも高い親和性が望めることから、今後のカラオケやカフェでのコラボ企画との連動や、運用台数の大幅増台など様々なサービスの拡充を想定しております。

なお、VRにつきましては、高い期待度とポテンシャルを有することから、総合エンターテインメント事業の新たなゲームジャンルとしての確立を目指しておりますが、本件サービス以外にも、引き続き当社独自のコンテンツ開発や提供方法・サービスなどを検討してまいります。

【 本リリースに関するお問合せ窓口 】

経営企画部 IR・広報担当 佐藤 / 秋山

Tel : 03-5843-8888 Fax : 03-5843-8808 mail : ir@adores.co.jp



●「VR THEATER」のコンテンツ(有料)

・攻殻機動隊 新劇場版 VIRTUAL REALITY DIVER

・恐竜映画



・劇場霊 360°

・進撃の巨人展 360° 体感シアター「哮」

＜VRコンテンツ体験における健康と安全上のご注意＞

- VR THEATER は、13 歳未満の方は体験できません。また飲酒中の方は体験できません。
- 乗り物酔いしやすい体質の方は、体験前に係の者へ、その旨をお伝えください。一部の方はバーチャル体験をする際、乗り物酔いに類した症状・吐き気・平衡感覚の喪失・視野の違和感・その他の不快感を感じる場合があります。
- 気分が悪くなったり身体に異常を感じたりした時には使用を中止してください。
- 使用後はあらゆる症状から完全に回復するまで、駅や体を使う運動、正常な平衡感覚を必要とする行為は行わないでください。

●「デュアルプロジェクターーム」



- ・「LIVEDAM STADIUM」の導入により、臨場感ある映像体験が楽しめるデュアルプロジェクターーム
※写真の上映映像はサンプル。お客様による持ち込みの DVD やブルーレイの再生も可能。

【 本リリースに関するお問合せ窓口 】

経営企画部 IR・広報担当 佐藤 / 秋山

Tel : 03-5843-8888

Fax : 03-5843-8808

mail : ir@adores.co.jp